

建築士会日田支部賛助会交流会の報告 (社)大分県建築士会日田支部 広報部長 秋 和夫

平成 27 年 10 月 23 日(金)午後 6 時 30 分より、銀の鈴(日田市中ノ島)に於いて、26 名の参加で賛助会交流会が開催されました。

建築士会日田支部は、士会員と 29 社の賛助会によって構成されています。賛助会とは、社会福祉法人である建築士会日田支部の活動趣旨に賛同して活動している企業です。昨年より、交流会の前にアピールタイムを開催して、賛助会企業の事業内容や新製品の発表を行っております。本年は、株式会社大日と YKK AP 株式会社が発表を行いました。



(会場の様子)

■株式会社 大日(太陽光照明システム)

レイバンダードームという特許の採光ドームレンズと鏡面加工チューブにより、太陽の光を取り込み室内で効率よく拡散するというスカイライトチューブです。初期設置の工事費のみで、昼間はコストゼロという優れたものです。



(太陽光照明システム説明の様子)

■YKK AP 株式会社(樹脂窓 APW430)

一般家庭におけるエネルギー消費は、約 27%が冷暖房費となっており、建物の断熱性能が大きく関与しています。住宅の断熱性能は、52%が窓の断熱能力で決まるため、樹脂フレーム+ダブル Low-E のトリプルガラスを薦めています。



(樹脂窓説明の様子)

今回、新しく賛助会に入った九州電工株式会社の柴尾内線部長より入会の挨拶がありました。その後は、当然、みんなで楽しく飲み語りました。



(九州電工 柴尾部長の挨拶)

《報告後記》

賛助会との交流会は、親睦を深めることに加え、メーカーの新製品や企業の取り組みを知るための重要な場になっております。今後とも、多くの人たちと知り合い勉強していけるよう努力していきたいと思っております。

最後に、事業部の吉田部長は、準備と司会進行など大変お疲れ様でした。

(広報部長 秋より)